

皆様のかかりつけ医として
大切な情報をお届けします

新聞PDFはこちらへ▶



いわい中央クリニック新聞

- ◇受診の際は毎回マイナンバーカード受付をお願いします
- ◇新聞の持ち帰りをご希望の方はお気軽に受付へお申し出ください

安中市 令和8年度 胃内視鏡（胃カメラ）検診のお知らせ

安中市では、50歳以上の方を対象に、2年に1回の胃内視鏡検診（胃カメラ）を実施しています。胃がんは、早期発見できればしっかり治せる病気です。「最近胃の検査をしていないな…」という方は、ぜひこの機会にご自身の健康チェックを試してみませんか？

対象となる方 50歳以上で、前年度に市の胃内視鏡検診を受けていない方
自己負担額 3,000円
実施期間 令和9年1月末まで
お申し込み 安中市窓口、お電話、またはスマートフォンから電子申請でお申し込みください
お申し込みから約2週間ほどで、ご自宅に「受診券」と「問診票」が郵送されます
受診券がお手元に届きましたら、医療機関へご予約をお願いいたします

「胃カメラは少し苦手…」とためらってしまう方もいらっしゃるかもしれません。毎年検診を通して早期の胃がんが発見され、適切な治療につながっています。自覚症状がないうちに受けるのが「検診」の大切なポイントです！ご不明な点やご不安なことがありましたらお気軽にお声がけください。



麻疹抗体検査・予防接種助成

麻疹は非常に感染力が強く、赤ちゃんが感染すると重症化するリスクが高い病気です。

助成の対象となる方

- ・妊娠を希望する女性
- ・妊娠を希望する女性の同居のご家族
- ・妊婦さんの同居のご家族
- ・0歳児の同居のご家族

抗体検査・ワクチン接種に際しては安中市役所での事前申請が必要です。詳しくはQRコードから安中市ホームページをご参照ください。



「かくれ脱水」と熱中症

「熱中症は真夏のもの」と思っていませんか？実は、気温が急上昇し始める5月は、体が暑さに慣れておらず汗をうまくかけないため、熱中症の初期段階である「かくれ脱水」に陥りやすい危険な季節です。体がだるい、頭痛がする、めまいがするといった症状は脱水のサインかもしれません。喉が渇いていなくても、こまめに水分を摂る習慣をつけましょう。不調を感じたら涼しい場所で休み、回復しない場合は早めに受診してください。本格的な夏に向け、体を慣らしていきましょう。



事務長からのあいさつ

6月1日から特定健診・がん検診が始まります。受診票・受診券は5月下旬に特定健診・後期高齢者健診は市役所より緑色の封筒が郵送されます。がん検診はオレンジ色の封筒が郵送されます。受診シールにお名前が印字されている健診が受診可能ですので確認の上、ご予約ください。
※がん検診の胃がん内視鏡検診は受診前に市役所に申し込みが必要です。
特定健診後期高齢者健診は安中市以外の方も当院で受けられますのでご相談ください。
ご予約やご不明な点がございましたら受付までご相談ください。



院長からのあいさつ

風薫るさわやかな新緑の季節となりました。5月は過ごしやすい気候である反面、急激に気温が上がる日も増えてまいります。体がまだ暑さに慣れておらず上手に汗をかけないこの時期は、自覚のないまま水分が不足する「かくれ脱水」や熱中症の初期症状を引き起こしやすいため、喉が渇く前のこまめな水分補給が欠かせません。また、5月の紫外線量はすでに真夏並みに強くなっており、皮膚へのダメージが蓄積しやすい季節でもあります。本格的な夏を迎える前に、気になる不調はぜひご相談ください。夏にむけて万全の体調を整えていきましょう。